

事務事業評価票 [市単独補助金]

平成 26 年度

担当課 スポーツ課

基本事項	補助金(事業)名	島原市体育協会運営費補助金			整理番号	2401
	根拠法令等				実施を義務付ける規定	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし
	関連する市勢振興計画の基本計画	章	第7章 生きる力と創造力を持った人を育てる	予科目	10 款 5 項 2 目	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 新規
		節	第6節 スポーツの充実	区分	団体の運営費に対するもの	

事業の概要等	補助金交付の対象(団体名等)	島原市体育協会	実施期間	<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成	年度から
	事業の背景及び概要(現状、課題)、または交付団体の活動目的、活動内容など	島原市体育協会は、公益財団法人長崎県体育協会に加盟しており、島原市体育協会には、29の競技団体とスポーツ少年団本部が加盟しており、活動としては、(1)スポーツの振興、(2)アマチュア精神の確立、(3)加盟競技団体の発展強化及び指導奨励、(4)スポーツに関して市等の諮問に応じ意見を述べ協力する、(5)県民体育向上に関する諸施策に協力する、(6)市民体育祭や各種行事を実施し援助すること(7)スポーツ技術の向上をはかる(8)スポーツ少年団の育成強化(9)スポーツに関してスポーツ功労者、もしくは優秀な団体を表彰することを行う。			
	目指す成果 (交付対象団体等をどのような状態にしたいのか)	スポーツの振興と市民の体力・競技力の向上及びスポーツ精神を養うことを目的としている。			
補助金交付内容等 (積算基礎等)	各競技団体補助金として、29競技団体に一律20,000円+特別加算(競技団体規模・大会開催加算・年間活動実績)を基に算出している。				

事業費等の推移	区分	年度		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
		実績	実績	実績	実績	実績	予算額	
	補助金交付額(千円)			1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
	① 団体等事業費(千円)			1,483	1,479	1,484	1,534	
	② 会費等			203	203	203	203	
	前年度繰越金			92	92	96	95	
	市補助金			1,200	1,200	1,200	1,200	
	その他の助成金			80	80	80	80	
	その他雑収入							
	次年度繰越金(②-①)			92	96	95	44	

25年度の当該団体等の事業費の主な内訳(市補助金が充当されていると思われるものから順に記載) (単位:円)

項目	金額	項目	金額
加盟競技団体補助金	996,000		
県体育協会負担金	187,100		
市体育協会表彰記念品代	118,320		
事業費(体力テスト)	51,962		

補助金の使途についての特記事項等	
------------------	--

◎1次評価(自己評価)

○視点別分析		
視 点	現 状 分 析	説 明
① 助成事業の効果	<input checked="" type="radio"/> 意図した効果があがっている <input type="radio"/> ある程度効果がある。 <input type="radio"/> あまり効果がない <input type="radio"/> 分析できない <input type="radio"/> 事業効果は後年度	各競技団体においては、市・県・九州レベルの大会等を開催されており、スポーツ少年団の加入数は、県内でもトップクラスである。市体育協会としても、体力テストや研修会を県体育協会と連携をとりながら開催している。
② 市の関与の必要性	<input checked="" type="radio"/> 必要性は薄れていない <input type="radio"/> 少し薄れている <input type="radio"/> 薄れている <input type="radio"/> 不明 <input type="radio"/> 該当しない	各競技団体に積極的にスポーツ大会や教室等を開催されているが、参加料のみでは運営が厳しいものがあり、また、市民が気軽に参加しやすいように参加料の増額も難しいと思われ、市民においては、十分な効果があると思われしますので、今の状況では市の関与は必要である。
③ 団体の事業内容や助成の在り方等の見直し必要性	<input checked="" type="radio"/> 見直しの必要はない <input type="radio"/> 検討の余地はある <input type="radio"/> 見直しの必要あり	十分な成果が上がっており、適正な会計処理も行われているので見直しの必要はないと思われる。
○総合評価と今後の方向性		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 総 合 評 価 </div>	判 定	<input checked="" type="radio"/> A 継続(特段の見直しは行わない) B 見直しのうえで実施 <input type="radio"/> B1 事業規模の拡大 <input type="radio"/> B2 事業規模の縮小 <input type="radio"/> B3 事業内容の改善 <input type="radio"/> B4 その他の見直し 休止・廃止の具体的な方向性 <input type="radio"/> C 休止(隔年実施など) → () <input type="radio"/> D 廃止(終期の設定も含む) → ()
	判 定 理 由	各競技団体において、スポーツの振興・競技力向上を目的として、各大会や教室等を積極的に開催され、その運営に補助金を交付しており、会計処理も適正に行われ十分な成果も得られており、市民のスポーツの振興に貢献している。
今後の課題と見直しの方向性(総合評価判定がB1～B4の場合)	課 題	
	見 直 し の 方 向 性	

◎2次評価

判 定	A 特段の見直しを行わず、現行のまま継続
備 考	事務局については、交付団体内にて行うよう要望する。

◎3次評価

判 定	
備 考	

評価結果を踏まえた次年度予算への反映状況 (☑)	
<input checked="" type="checkbox"/> 補助額の削減 <input type="checkbox"/> 補助額の増加 <input type="checkbox"/> 補助の休止若しくは廃止 <input type="checkbox"/> 現状維持 ⇒ 予算措置額の増減 △ 120 千円	
備 考	